

## THE VIEW 瀬戸内 -天空公園 HOTEL & SPA- 事業 ～アジアNo.1の天空天文台隣接公園という地域資源の活性化～

初期投資：宿泊施設の改修整備工事費  
地域経済循環創造事業交付金 40,000千円  
+ 中国銀行融資 80,000千円

浅口市  
立ち上げ支援

中国銀行  
事業継続支援

### 地域への貢献

- 地域資源・資産の活用
- 近隣観光地と連携した誘客性の高い広域周遊観光ルートの構築
- 地域雇用の創出及び次世代の地域定着

### 課題・事業背景

#### ○地域観光産業の低迷

→岡山県内の市別宿泊者数で最下位

#### ○遊休公共施設の維持管理

→休館後、有効活用なし



### 地域資源を活用し、VR技術を取り入れたホテル事業

- ・市の遊休資産となっている旧宿泊施設を改修し、国立天文台隣接という立地を生かしたホテル&スパにリノベーション
- ・地元大学生の発案により、宿泊客に対してVR(バーチャルリアリティ)システムを活用したサービスを取り入れ、天候に左右されることなく星空の疑似体験プログラムを提供。
- ・新コンテンツの企画・開発に学生が継続的に参加し、そのアイデアを積極的に活用
- ・瀬戸内海の海中散策や歴史散策などのVRシステムのコンテンツと連動した体験ツアーを企画。コンテンツの開発は地元の芸術科学大学と連携。
- ・近隣観光地とも連携し、誘客性の高い広域周遊観光ルートを構築



### 屋上スパ イメージ



## 「歴史的町並み保存地区の空き家古民家活用による地域経済活性化事業」

### 【事業背景】

- 人口減少や少子高齢化・空き家の増加に直面しており、かつての活気が急速に失われつつある。
- 城下町の風情が色濃く残るエリアにおいても歴史的建造物が空き家となっており、景観の維持にも支障が生じるリスクが高まっている。
- 人口減少や高齢化がさらに加速化する悪循環に陥り、地域の活力が失われていくことが懸念されている。

### 【事業実施者】 備中松山社中 合同会社

### 【自治体・金融機関の支援内容】

- 公費による交付額：  
（国費（地域経済循環創造事業交付金）：16,666千円  
地方費：8,334千円）
- 中国銀行による融資：25,000千円

### 【取組内容】

- 城下町の観光中心エリアで空き家となっていた歴史的な古民家を魅力的な宿泊施設として再生し、城下町の佇まいの保存と継承を図りながら、観光振興や交流人口の拡大を図る。
- 本宿泊施設を『お試し移住』『お試しサテライト』『ワーケーション』施設として一棟貸しをすることによって、高梁市を移住先候補地としてPRする。
- 宿泊施設の一部店舗では、「ジャパンレッド」のベンガラ染め体験やオリジナル製品（クラフトビールなど）の購入もできる観光拠点とする。

### 【地域への貢献】

- 宿泊型観光客の増加
- 観光資源を新たな交流拠点として機能させ、関係人口・交流人口の増加に寄与し、経済的に波及効果をもたらす。
- 観光資源の掘り起こしとネットワーク化が図られ、にぎわい創出に繋がる。
- 移住定住の促進



改修対象施設



改修後イメージ



## 事業背景

- 井原市の伝統産業である繊維業（デニム産業）では、担い手（後継者）不足が深刻化する中、地域団体商標として登録している“井原デニム”を承継していかなければならない。
- 労働人口の減少により事業承継が行えず、空き店舗・工場が増加しているため、有効活用したい。
- コロナ以前の観光客数と比べ、70%程度しか回復していないため、観光需要の回復が急がれる。

## 取組内容

- デニム製品の企画、裁断、縫製の一連の工程を見学、体験することのできるオープンファクトリーとして、空き工場をリニューアルする。
- 見学や体験を通じて、小さな興味から新たな雇用を創出し、熟練職人から若い職人へと技術を伝承していく。
- 体験型の観光拠点として、星空保護区®に認定されている井原市美星町や平櫛田中美術館など、市内の他の観光資源と連携する。



主なデニム製品



作業の様子



オープンファクトリーのイメージ

## 事業実施者

有限会社ミズタニ

## 自治体・金融機関の支援内容

- 公費による交付額：50,000千円  
国費（地域経済循環創造事業交付金）：33,333千円  
地方費：16,667千円
  - トマト銀行による融資：100,000千円
- 【初期投資】オープンファクトリー建設に係る施設整備費など

## 地域への貢献

- 新たな交流拠点として交流人口や関係人口の増加に寄与し、いばらの魅力創出と世界への発信に繋げる。
- 人材（後継者）育成に貢献することで、伝統産業を継承していく。
- 観光客が増加し、地域外マネーの獲得を促すことで、賑わいを創出し、地域経済に循環をもたらす。

## 事業背景

- 農家の高齢化や担い手不足により耕作放棄地が急増している。特に人里と離れた山田・棚田が顕著である。
- 多くの中山間地域と同様に地域の存続には西粟倉村も雇用創出が欠かせないと考えている。また特に高齢者、障がい者、短時間勤務希望者の職業の選択肢が少ない。
- ローカルベンチャー施策の効果で、村内事業者が増え、飲食店の数も増えた一方で、食品残渣や産業廃棄物も増えている。ごみを減らしながら田畑を肥やす資源循環型農業モデル化が期待されている。

## 取組内容

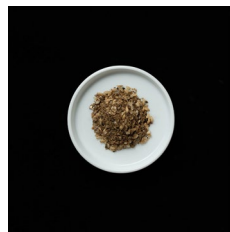
- 単に卵を販売するのではなく鶏群にオーナーを紐づける鶏オーナー制度を立ち上げ、生産した鶏卵・鶏肉および季節の野菜をオーナーに定期配送する。需給バランスの不安定さによる安売りや廃棄などの課題に直面する中山間地域の一次生産事業のモデルをつくる。
- 西粟倉村の間伐材を活用した木造鶏舎の建築と生産機器（飼料攪拌機）の導入。  
一般流通する平飼い鶏群とは分けるため、別の鶏舎や機械を用いる。



村の間伐材による  
木造鶏舎



純国産鶏後藤もみ  
じを雄雌飼育



国産100%の自家  
配合発酵飼料



ミシュラン星獲得店  
に納品



臭みのない白身と  
濃厚な黄身

## 事業実施者

合同会社セリフ

## 自治体・金融機関の支援内容

- 公費による交付額：13,080千円  
国費（地域経済循環創造事業交付金）：9,810千円  
地方費：3,270千円
- 中国銀行による融資：13,080千円  
【初期投資】木造鶏舎の建築や設備導入

## 地域への貢献

- 現在近隣にない養鶏業が立ち上がることによって、村内の飲食店等の関連産業との相乗効果が図られ、西粟倉ブランドが磨かれる。
- 新しいビジネスモデルは働きやすい雇用を生み、短時間就労可能で軽作業であるため、高齢者、障がい者、子育て中の女性を始めとした短時間勤務希望者と相性がいい。
- 飼料に地域の未利用資源を利用するため、地域内資源循環が期待される。

# ローカル10,000プロジェクト 岡山県高梁市

令和6年度採択

## 「風の通り道プロジェクト」～宇治農村公園の再生による地域経済循環創造事業～

### 【事業背景】

- 対象地域では、これまでも地域活性化に向けて都市農村交流事業等に取り組んできたが、過疎・高齢化（高齢化率61%）の進行によって空き家や遊休施設、耕作放棄地の増加、森林の荒廃、コミュニティの衰退など、様々な課題に直面している。
- 高梁市を代表する観光地である「吹屋地区（日本遺産）」の観光客は増加傾向にあるものの、日帰り・通過型の観光地となっており、地域経済への波及効果を高めるために滞在型観光への移行が課題となっている。

【事業実施者】 社会福祉法人P.P.P.

【自治体・金融機関の支援内容】

○公費による交付額：25,000千円

（国費（地域経済循環創造事業交付金）：16,666千円

地方費：8,334千円

○中国銀行による融資：25,000千円

【初期投資】 カフェを備えた宿泊施設の整備（施設改修費）

### 【取組内容】

- 遊休施設であった宇治農村公園を取得し、ログハウスをカフェを備えた一棟貸し宿泊施設にリノベーションして、地域の交流拠点に再生。
- 地域や地域内飲食店等を連携し、来訪者に対して、地域の食材を使用した飲食物や、里山・農業体験などの地域資源を活かした交流・体験型コンテンツを提供。
- 営利を追求しない社会福祉法人が主体となり、障がい者の就労支援（施設外就労含む）を兼ねて運営することで、取組の持続性を図る。



施設改修後のイメージ



食事提供のイメージ



農作業体験



日本遺産・吹屋

### 【地域への貢献】

- 新たな交流・体験の場の創出で、交流人口の増加、滞在型観光の推進が図られ、地域内消費額の増加により地域経済への波及が期待できる。
- 来訪者が地域に滞在し、地域の魅力や価値を体感することで、交流人口から関係人口への発展、最終的には移住・定住へとつながっていく。
- 事業を通じた障がい者の就労支援と併せ、来訪者との交流によって障がい者理解にも寄与する。また、地域住民と来訪者との交流によってシビックプライドの醸成が図られる。